

OpenRTM-aist (C++) - チケット

#	進捗率	トラッカー	ステータス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴリ	対象バージョン	期日
207	100	機能	終了	通常	データポートのデータに対するタイムスタンプ付与APIの追加	n-ando	n-ando	2010/01/10 00:01			
208	100	機能	終了	通常	ネームサービスに登録する名前のフォーマットに関する改良	n-ando	n-ando	2015/07/10 23:33			
232	70	機能	却下	通常	doil (Distributed Object Infrastructure Layer) の導入	n-ando	n-ando	2015/06/05 14:25			2008/10/31
233	100	機能	却下	通常	RTC関連オブジェクトのCORBAからの分離	n-ando	n-ando	2009/02/05 17:07			2008/11/07
234	100	機能	却下	通常	RTCのdoil::corba対応のためのサーバントクラスの実装	n-ando	n-ando	2009/02/05 17:08			2008/11/07
322	100	機能	終了	通常	ManagerのCORBA化	n-ando		2010/02/17 17:11			
323	100	機能	終了	通常	PortのユーザAPIの軽微な改良	n-ando	kurihara	2010/03/04 10:36			
326	0	機能	終了	通常	configureで各種パッケージ作成をサポートする	n-ando		2009/04/14 09:11			
337	100	機能	終了	通常	非同期関数呼び出しフレームワークを実装する	n-ando	n-ando	2009/02/06 18:10			2009/02/06
341	80	機能	終了	通常	RTCの内部から状態を遷移させる方法を提供する	n-ando	n-ando	2015/07/10 23:33			
342	100	機能	終了	通常	モジュールのpreload処理をactivateManagerの前に持ってくる	n-ando	n-ando	2009/01/20 19:10			
367	100	機能	終了	通常	coilに時間計測のためのクラスを導入	n-ando	n-ando	2009/02/03 17:17			
372	100	機能	終了	通常	ログ出力機能の見直し	n-ando	n-ando	2009/03/02 09:18			2009/02/06
374	100	機能	終了	通常	createComponentの引数にIDを渡せるようにする	n-ando	n-ando	2009/02/07 17:48			2009/02/09
530	100	機能	終了	通常	メモリリークチェックのためのテストの作成	n-ando		2009/05/18 13:53			
632	90	機能	終了	通常	OpenRTM-aist(C++)-v1.0.0 RC版のメモリーリーク調査	匿名ユーザー		2010/01/12 12:22			
759	100	機能	終了	通常	OpenRTM-aist(C++)-ポート接続時の"dataport.publisher"階層の導入	匿名ユーザー		2009/07/06 18:09			
1048	100	機能	終了	通常	ON_CONNECT/ON_DISCONNECTコールバックのテスト	n-ando		2010/03/04 11:53			
1052	100	機能	終了	通常	DataPortのPull型のConsumer/Provider/Connectorの実装	n-ando	n-ando	2010/02/19 10:44			
1055	100	機能	終了	通常	複数NICを持つノードのCORBAオブジェクトのIORの問題	n-ando	n-ando	2010/01/13 16:28			
1456	100	機能	終了	通常	データポートの型名をIFR IDに変更する (ver.1.1)	n-ando	n-ando	2015/07/10 23:33			
1607	100	機能	終了	通常	manager.modules.preload オプションで初期化関数を渡せるようにする	n-ando		2015/07/10 23:33			
1871	100	機能	終了	通常	Version.txt の導入	n-ando		2011/04/29 19:35			
1975	100	機能	終了	通常	ログの時刻をミリ秒、マイクロ秒まで表示できるようにする	n-ando	n-ando	2010/12/31 04:24			
2015	100	機能	終了	高め	ComponentAction listener の追加	n-ando	n-ando	2011/02/16 06:45			
2038	100	機能	終了	通常	SdoServiceAdminクラスの導入	n-ando	n-ando	2011/02/23 09:03			

#	進捗率	トラッカー	ステータス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴリ	対象バージョン	期日
2047	100	機能	終了	通常	PortConnectListenerの実装	n-ando	n-ando	2011/02/23 09:09			
2052	100	機能	終了	通常	ComponentObserverConsumerの実装	n-ando		2011/02/23 09:14			
2064	100	機能	終了	今すぐ	新しいIOpenCV-RTC群をmsiに含める	kurihara	kurihara	2015/07/10 23:33			
2092	100	機能	終了	通常	Debianパッケージ作成の仕組みをソースに組み込む	n-ando	n-ando	2015/07/10 23:33			
2093	100	機能	終了	通常	RPMパッケージ作成の仕組みをソースに組み込む	n-ando	n-ando	2015/07/10 23:33			
2107	100	機能	終了	通常	get_component_profile()からm_propertiesの値を取得できるようにしたい	n-ando	n-ando	2015/07/10 23:33			
2159	100	機能	終了	通常	rtm-namingですでにNSが起動している場合は、再起動するかどうかユーザに尋ねる	n-ando	n-ando	2015/07/10 23:34			
2196	100	機能	終了	通常	プライベートネットワーク内のRTCに外からポートフォワーディング等をつかってアクセスできるようオブジェクトリファレンスを書きかえる方法について検討する	n-ando	n-ando	2013/04/15 17:46			
2303	100	機能	終了	通常	LogicalTimeTriggeredExecutionContext.idlを定義・追加	n-ando		2012/02/07 11:32			
2304	100	機能	終了	通常	LogicalTimeTriggeredExecutionContextを実装	n-ando		2012/02/09 10:20			
2305	0	機能	却下	通常	LogicalTimeLocalServiceを実装	n-ando		2012/02/09 10:20			
2306	0	機能	却下	通常	coil::gettimeofdayをLocalServiceのTime対応にする	n-ando		2012/02/09 10:19			
2311	100	機能	終了	通常	どのコンポーネント個別confファイルを読んだか(&できれば内容も)」をRTC_DEBUG/TRACE_STRする	n-ando		2012/02/06 15:15			
2333	100	機能	終了	通常	coil::Factoryに生成したオブジェクトを管理する機能を追加する。	n-ando	n-ando	2012/01/31 00:28			
2337	100	機能	終了	通常	RTCに継承されるプロパティ inherit_prop と取扱方法の変更, DefaultConfigurationの変更	n-ando	n-ando	2012/02/06 15:18			
2345	100	機能	終了	通常	RTOBJECTStateMachineの実装	n-ando	n-ando	2012/02/04 02:28			
2346	100	機能	終了	通常	ExecutionContextWorkerの実装	n-ando	n-ando	2012/02/04 02:32			
2349	100	機能	終了	通常	RTOBJECT_impl::initialize() 内のECの作成方法の修正	n-ando	n-ando	2012/02/04 03:58			
2358	100	機能	終了	通常	LoggerでClockManagerを使用できるように修正する	n-ando	n-ando	2012/02/07 11:59			
2361	100	機能	終了	通常	logger.clock_type	n-ando		2012/02/07 11:59			
2369	100	機能	終了	通常	rtm-configオプション追加	n-ando		2012/02/22 12:44			
2418	100	機能	終了	通常	ECからRTCコールバック呼び出しを参照からサーバントにすることで効率化する	n-ando		2012/05/07 11:19			
3442	100	機能	終了	通常	rtm-namingをomniORB4.2に対応させる	n.kawauchi	n.kawauchi	2016/08/09 15:06		RELENG_1_1	
3656	100	機能	終了	通常	RTC生成時に指定した実行コンテキストが存在しなかった場合にデフォルトの実行コンテキストを生成する	n-miyamoto	n-miyamoto	2017/08/30 12:17			2016/10/31
3881	100	機能	終了	通常	Manager::create_component()でdllを検索する機能をOFFにする機能	kanehiro	n-miyamoto	2017/02/22 16:55			
3889	100	機能	終了	通常	OpenRTMConfig.cmakeでrtmCameraとrtmManipulatorもリンクライブラリに加える	n.kawauchi	n.kawauchi	2017/08/30 11:44		RELEASE_1_2_0	
4127	100	機能	終了	通常	RTCのプロパティにマネージャ名を設定する	n-miyamoto	n-miyamoto	2018/09/13 09:30		RELEASE_1_2_0	

#	進捗率	トラッカー	ステータス	優先度	題名	作成者	担当者	更新日	カテゴリ	対象バージョン	期日
4176	100	機能	終了	通常	omniidl shortcutの利用	n-miyamoto	n-miyamoto	2018/09/13 09:29			
4428	100	機能	終了	通常	direct接続Pull型の実装	n-miyamoto	n-miyamoto	2018/09/13 09:26			
4507	100	機能	終了	通常	一度rtcprofでプロファイルの取得に失敗したモジュールは、次にgetLoadableModulesが呼ばれた時にはプロファイルの取得を行わないようにする	n-miyamoto	n-miyamoto	2018/09/13 09:24		RELEASE_1_2_0	